

Sankka

讃歌
冬号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 消化器外科部長兼
臨床栄養部部长に
聞きました。

私たちは

最新の治療を提供することにも、

早期回復を目指して患者さんの心身をサポートしています。

◎特集② 新しい血管造影X線診断装置

少ないX線量、少ない造影剤で高精度の画像を描出でき

患者さんの体への負担も軽減された最新の血管撮影装置を導入しました。

○甲原純二医師が京都九条病院救急部部长に就任。

○友沢明徳薬剤部部长 平成28年度京都府薬事関係功労者表彰を受賞。

○段林圭吾看護師が災害支援活動で、京都府医師会から感謝状を授与。

◎コミュニケーション広場

○病院からのお知らせ

熊本地震での救援物資の援助に感謝の「寄せ書き」をいただきました。

○健康は毎日の食事から「医食同源」講座(第23講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第42弾)

○私の病院自慢あれこれ(第42回)

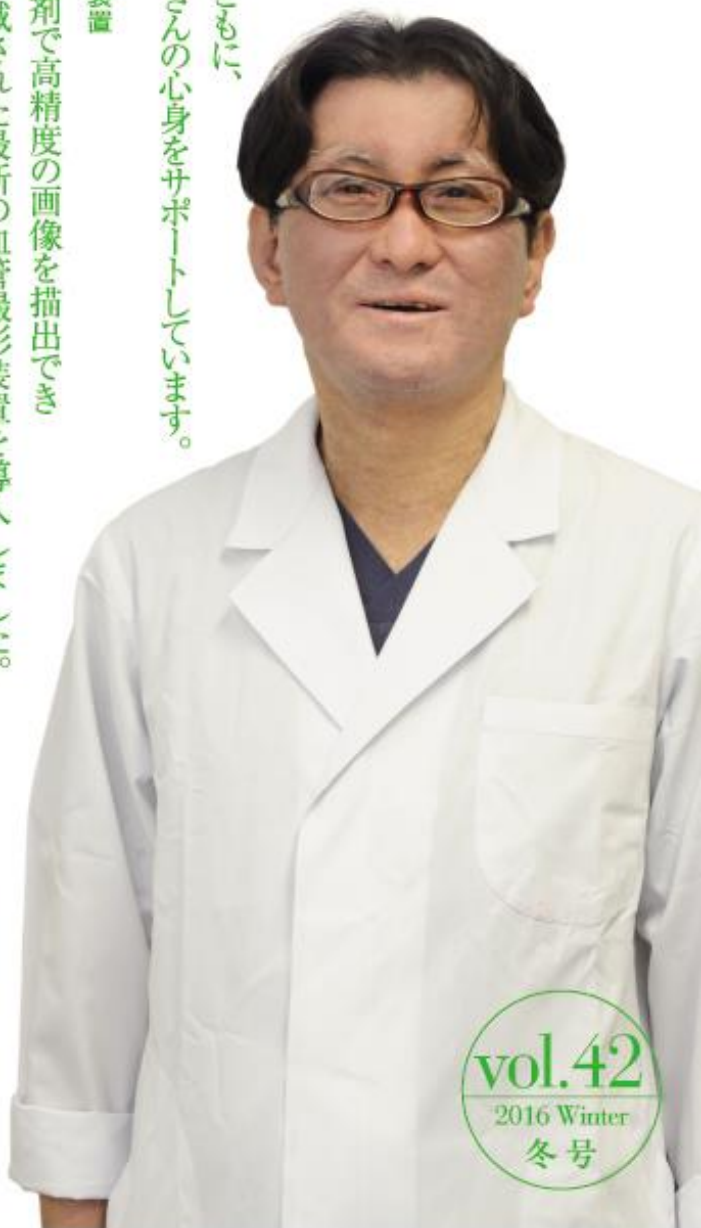
◎院内散策(34)

○第11回 京都九条病院

病診・病病連携セミナー



院長 山本垂水



消化器外科部長兼
臨床栄養部部长 北川一智

vol.42
2016 Winter
冬号



Kazutomo Kitagawa

特集

1

消化器外科部長兼
臨床栄養部部长に聞きました。

京都九条病院
消化器外科部長 兼 臨床栄養部部长

北川 一智

私たちは

最新の治療を提供するとともに、

早期回復を目指して

患者さんの心身を

サポートしています。

年間手術数が大幅に増加
その8割以上で腹腔鏡手術を行っています。

京都九条病院の消化器外科では3名の専任医が中心となり、最新の設備と治療法を導入し治療を行っています。年間の手術数は、胃痛や大腸癌など消化器系癌の手術を含めて約330例にのぼり、緊急手術も年間80件を数えます。ここ数年で手術数が大幅に増加しており、これは当院に対する地域の方々、診療所や医院の先生方からの信頼度がより高まった結果と捉え、その信頼に応えるべく、いっそう技術・知識の向上を図り、安全・安心な治療に努めています。当院では早くから内視鏡を用いた腹腔鏡手術を導入しており、

現在では全手術の8割以上(約250例)で腹腔鏡手術を実施しています。腹腔鏡手術とは、お腹にあげた小さな孔から内視鏡を挿入し、内部の様子を内視鏡で見ながら、専用の器具で患部を治療する手術法です。内視鏡で映した細部をモニターで拡大して確認できるので、細かな作業も行え、出血も少ないという利点があります。また、手術のキズが格段に小さくてすむため痕が残りにくく、体力が温存でき、術後の回復も早く日常生活に復帰しやすいなど、患者さんにとっても負担の少ない手術法です。

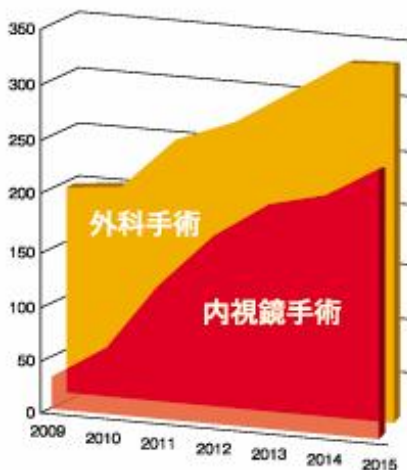
当院は、鼠径ヘル

ニア(脱腸)の治療でもかなり早期より腹腔鏡手術を導入しました。鼠径ヘルニアの腹腔鏡手術は、モニターを見ながら人工補強材を用いて鼠径部の腹壁の補強を行うため、高度なテクニックが求

められる難しい手術なのですが、すでに当院では200例以上の実績を積み上げています。最近はこの実績が評価され、他の病院から依頼を受けて治療に向向くこともあります。

年間80例を数える虫垂炎の手術、及び胆嚢の手術では、単孔式腹腔鏡手術をほぼ全例で取り入れています。この手術は、1つの孔から腹腔鏡と専用の器具をお腹の中へ挿入し、切除から縫合まですべての作業をお腹の中で行う手術法で、術後数ヶ月たてば、ほとんど手術痕がわからなくなるほどになります。

胃痛や大腸癌でも腹腔鏡手術を実施する例が増えています。とはいえ、すべての痛に対して腹腔鏡手術を行うわけではありません。痛の手術は何と言っても安全第一です。私たちは、細心の注意を払って検査を行い、どのような治療が一番安全で有効か、慎重に検討して治療・手術法を選択しています。また、これまで当院で行ってきた手術例を開示し、合併症例なども含めてしっかりした情報を提供したうえで、患者さんご自身に治療手術法を選択していただくようにしています。



京都九条病院消化器外科の手術数推移

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す
前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切的な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

■内視鏡手術の術後痕



ヘルニア手術



単孔式結腸痛手術



虫垂手術

これは、科学的根拠に基づいて手術前から退院までの経過管理をチームで集約的に行うもので、薬に関しては薬剤師が、食事に関しては管理栄養士がというように、各職種のスタッフがそれぞれ専門分野のケアを担います。

これは、科学的根拠に基づいて手術前から退院までの経過管理をチームで集約的に行うもので、薬に関しては薬剤師が、食事に関しては管理栄養士がというように、各職種のスタッフがそれぞれ専門分野のケアを担います。

消化器外科では、消化器系癌（特に大腸癌、胃癌）の手術を受けた患者さんに対し、各専門スタッフ（消化器外科医、麻酔科医、看護師、理学療法士、管理栄養士、薬剤師）がチームを組み、ERASプログラム（術後の回復増強プログラム）を取り入れたサポートを行っています。

各職種のスタッフがほとんど先進的なやり方を取り入れ経過管理に当たること、入院期間が短縮されるなど大きな成果を上げています。さらに、チームに加わっているスタッフはそれぞれ担当の患者さんに主治医のような責任感をもって対応するため、患者さんにとっては複数のスタッフにしっかりと見守られているという安心感を与え、またスタッフとの間に、悩みを相談したり支えになるような緊密な関係を築きやすくなることから、精神的な面でのケアにも役立つています。

チームでサポートするERAS（イラス）が大きな成果を上げています。

当院では、快適な口腔環境を保ち、術後の合併症予防や機能回復を図る目的で、消化器系の癌患者さんの口腔ケア（口腔清掃、歯石の除去、義歯の調整・修理・手入れ、虫歯治療、摂食・咀嚼・嚥下訓練など）に早くから取り組んできました。当院のように歯科がない病院で、外部の歯科医師会とタッグを組んで充実した口腔ケアを行っている例は全国的にも珍しく、京都市内だけでなく長野や千葉の病院からも勉強にえられるなど注目を集め、昨年には日本歯科医師会に依頼されて講演も行いました。さらにこの取り組みを広げるべく、南歯科

医師会の歯科医と共にさまざまな活動を積極的に行っています。2012年の癌対策基本法の改正によって癌患者に対する口腔ケアに保険が利くようになりまして、今年度の診療報酬改定で術後の口腔ケアの保険点数が上がったのは、当院の取り組みも一部寄与したのではと考えています。今後は、消化器系癌患者さんに対して、術前から術後まで心身のサポートをトータルに行う周術期センターも構想しており、患者さんの一日でも早い回復を目指して、支援体制をさらに充実させていきたいと思っています。

当院では、快適な口腔環境を保ち、術後の合併症予防や機能回復を図る目的で、消化器系の癌患者さんの口腔ケア（口腔清掃、歯石の除去、義歯の調整・修理・手入れ、虫歯治療、摂食・咀嚼・嚥下訓練など）に早くから取り組んできました。当院のように歯科がない病院で、外部の歯科医師会とタッグを組んで充実した口腔ケアを行っている例は全国的にも珍しく、京都市内だけでなく長野や千葉の病院からも勉強にえられるなど注目を集め、昨年には日本歯科医師会に依頼されて講演も行いました。さらにこの取り組みを広げるべく、南歯科

医師会の歯科医と共にさまざまな活動を積極的に行っています。2012年の癌対策基本法の改正によって癌患者に対する口腔ケアに保険が利くようになりまして、今年度の診療報酬改定で術後の口腔ケアの保険点数が上がったのは、当院の取り組みも一部寄与したのではと考えています。今後は、消化器系癌患者さんに対して、術前から術後まで心身のサポートをトータルに行う周術期センターも構想しており、患者さんの一日でも早い回復を目指して、支援体制をさらに充実させていきたいと思っています。

充実の口腔ケアサービスで、術後の合併症の予防に務めています。

少ないX線量、少ない造影剤で
高精度の画像を描出でき
患者さんの体への負担も軽減された
最新の血管造影装置を導入しました。



フラットパネルディテクタ (X線検出器)

58インチ
大型モニター

Philips Allura Clarity



血管造影X線診断装置操作室

京都九条病院では、10月に最新鋭血管造影X線診断装置(アンギオ)装置Philips Allura Clarityを導入しました。このアンギオ装置では、血管内に造影剤を流し込みX線撮影をすることで血流や血管の状態を調べることができます。心臓の血管である冠動脈の閉塞・狭窄に伴って起こる心筋梗塞、頭部では脳梗塞やクモ膜下出血などの脳血管障害、脳動脈瘤などの脳血

管病変や脳腫瘍、腹部の肝動脈塞栓、さらに閉塞性動脈硬化症のような下肢動脈の病変等、全身の検査・治療に用いられます。この最新アンギオ装置は、フラットパネルディテクタ(X線検出器)を正面と側面に二つ搭載しており、例えば頭部検査の場合など一度の撮影で正面と側面の二方向の画像を得ることができるので、従来の装置に比べて検査時間が短縮されます。また同時に二方向で観察できるため治療における安全性がより高まり、造影剤も一回の注入で二方向の画像が得られるため造影剤量を減らすことができます。また多くの面で患者さんの体に優しくなりました。

検査室内のモニターも最新式にグレードアップされ、大型化、鮮明化し、血流や血管の状態がたいへん見やすくなつて、検査はもちろん心臓カテーテル治療や脳血管カテーテル治療などの血管内治療を行う際にも、より安全に処置しやすくなりました。また、モニターは画面分割が可能で、MRI検査やCT検査の画像などさまざまな検査データを同時に画面に映し出すことができます。検査中に患者さんの過去の検査画像と並べて比較するなどの使い方によって、よりの確かな診断を行うのに役立っています。

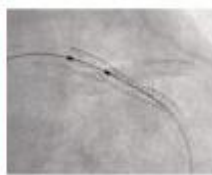


京都九条病院 検査放射線科 部長 橋本章

Philips Allura Clarityの導入に伴って、放射線科ではこの装置担当の技師を養成し、京都九条病院の医療チームの一員として検査・治療の信頼性のいっそうの向上に貢献していく所存です。

新しい血管造影X線診断装置
Philips Allura Clarity
撮影画像

心臓



冠動脈 スtent挿入画像 (Stent-ブースト)



冠動脈(右)



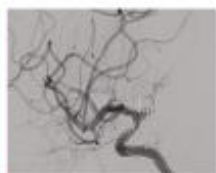
冠動脈(左)

腹部

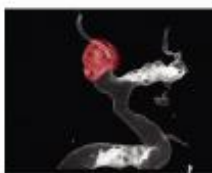


肝動脈 3D表示 肝腫瘍

脳部



脳血管



脳血管 コイル塞栓術



脳 CT like image



脳血管 3D表示

甲原純二医師が 京都九条病院救急部部长に就任。



日本救急医学会 救急科専門医の甲原純二医師が、この度京都九条病院救急部部长に就任いたしました。

甲原部長を中心に京都九条病院の救急部は、これからも地域の救急病院として高度な医療を提供するとともに、地域の皆様の健康を守るため、より一層努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



友沢明德薬剤部部长 平成28年度京都府薬事関係功労者表彰を受賞。

京都九条病院友沢明德薬剤部部长が平成28年度京都府薬事関係功労者として表彰を受け、10月27日、京都府公館レセプションホールにて表彰状を授与されました。

この表彰は、京都九条病院の薬剤部部长としての長年の功績に加え、京都府薬剤師会の理事として地域医療連携への貢献や京都府の肝炎対策協議会の委員、京都私立病院協会の薬剤師部会の責任者としての活動が高く評価され、京都府薬剤師会から推薦を受けて決定したものです。

「京都府薬剤師会理事等、院外で様々な役職を務め、積極的に活動することができたのは、理事長、院長の理解と後押し、当院スタッフの協力があつたからこそであり、それに感謝し、さらに研鑽を積んで、京都府薬事行政の推進に貢献していきたいと考えています」



段林圭吾看護師が災害支援活動で、 京都府医師会から感謝状を授与。

当院看護部の段林圭吾看護師が、今年4月に発生した「平成28年熊本地震」の被災地における災害支援活動に、JMAT(日本医師会災害医療チーム)京都の一員として従事、被災者への医療支援や精神的支援に大いに協力したとして、京都府医師会から感謝状が授与されました。

段林看護師は、地震発生直後に京都府医師会と京都府看護協会からの要請を受け、JMATの第一次派遣隊として現地入りし、4月20日～22日の3日間にわたって、医師らとチームを組み、被害の大きかった益城町で、避難所を巡回して医療ニーズ調査を行うと共に診療の補助や悩み相談などのメンタルケアを行いました。

「私は、第一次として現地に入り、地震発生直後の状況を目の当たりにしました。もう、2度とこのような災害が起こらないことを願っていますが、もし次に参加する機会があれば、災害支援ナースとしても災害支援活動に協力していきたいと思っています」



HOSPITAL NEWS

病院からのお知らせ

熊本地震での 救援物資の援助に 感謝の「寄せ書き」を いただきました。

「人と人の繋がりを感じました」「食料確保が大変な時、子供たちに空腹な思いをさせることなく過ごせました」「食事ができ、少しでも入院患者様、入所者様の笑顔が見れたこと、私たちの活力にもなりました」等々皆さんの気持ちがいっぱい。

平成28年4月に起こった熊本地震で、大きな被害を受けた熊本市にある医療法人東陽会より救援物資のお礼の「寄せ書き」をいただきました。

マグニチュード7.3を記録した熊本地震は、多くの人命が失われ、家屋の崩壊や大規模な土砂崩れなど、甚大な被害をもたらしました。その地震後、松井理事長が以前より



感謝の声が集まった「寄せ書き」、また一つ私たちの宝物が増えました。



親交のあった熊本市の医療法人東陽会の東謙二理事長に連絡をとられたところ、食料品の物資不足が深刻な状況であることが分かりました。そこで、道路の復旧と同時に、お米、レトルト食品、カップ麺など救援物資を送りました。

この援助に対し、同法人職員の方々の皆さまで、「途方に暮れていた中、沢山の物資を見た時の感動は一生忘れません」「たくさんの食料品が届いて、希望の光が見えた」「多くの支援に支えられて震災をのり越えることができました」等々、職員の方々の感謝の言葉が綴られた「寄せ書き」をいただきました。

救援物資が役に立ったことを喜びと共に、被災者の方々との絆や

救援活動の重要性を伝えてくれるものとして、この「寄せ書き」は職員食堂の壁に掲示されています。



職員食堂に掲示した「寄せ書き」。

FOOD for HEALTH

健康は毎日の食事から【医食同源】講座

講師：京都九条病院 管理栄養士 主任

栗名 綾子
Ayako Kuwana

インフルエンザに 負けない身体を つくろう!



これからますます冷え込み、風邪やインフルエンザが流行する季節となります。手洗いやうがいをしっかり行って予防をする事はもちろんですが、毎日の食事を見直してウイルスに負けない身体作りをする事も大切です。

今回は、身体もあたたまり免疫力を高めてくれるレシピを紹介いたします。

免疫力を高める物には、ビタミンD、酵母菌、乳酸菌、ビタミンC、良質のたんぱく質があります。

◆ 鮭やきのこ…特に干し椎茸に多くビタミンDが含ま

れています。ビタミンDには骨粗しょう症の予防が予防にも効果があると言われています。

◆ 酒粕…酵母菌、麹菌が含まれており、腸内環境を整えてくれます。

◆ 味噌…免疫細胞を活性化してくれる乳酸菌が含まれています。乳酸菌は熱に弱いので、火を止めてから味噌を入れる事がポイントです。

◆ ジャガイモ、ブロッコリー…免疫細胞を活性化してくれるビタミンCが含まれています。ビタミンCは水に溶けやすい性質があります。

◆ 鮭…良質のたんぱく質が含まれています。たんぱく質が不足すると免疫力が低下してしまうので、しっかりと肉・魚・大豆を食べましょう。

◆ 鮭…良質のたんぱく質が含まれています。たんぱく質が不足すると免疫力が低下してしまうので、しっかりと肉・魚・大豆を食べましょう。

免疫細胞を活性化してくれるビタミンCは水に溶けやすい性質があります。

◆ 鮭…良質のたんぱく質が含まれています。たんぱく質が不足すると免疫力が低下してしまうので、しっかりと肉・魚・大豆を食べましょう。

◆ 鮭…良質のたんぱく質が含まれています。たんぱく質が不足すると免疫力が低下してしまうので、しっかりと肉・魚・大豆を食べましょう。

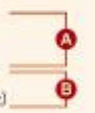


鮭の酒かすスープ

材料(2人分)

1人分のエネルギー190kcal
タンパク質/18.4g、脂質/4.1g、ビタミンD/14.6μg、
ビタミンC/70mg、食物繊維/7.2g、水分/2.3g

- 鮭の切り身…1切れ(80g)
- 大根…100g
- じゃが芋…1/2個(50g)
- シメジ…1/2房(50g)
- ブロッコリー…1/4房(90g)
- 干し椎茸…2枚(10g)
- 水…200ml
- 和風顆粒だし…小さじ1
- 干し椎茸の戻し汁
- 豆乳(牛乳でも可)…50ml
- 酒粕…大さじ1+1/2(30g)



- ① 鮭の切り身は一口大に切ります。大根は、皮をむき乱切りにします。じゃが芋は皮をむき角切りにします。シメジは石突きを取りはくしておきます。干し椎茸は水で戻し薄切りにします。椎茸の戻し汁は残しておきます。
- ② ブロッコリーは切り分けて電子レンジで加熱します。
- ③ 鍋にA(水と和風顆粒だし、椎茸の戻し汁)と①の具材を入れ、大根とじゃが芋が軟らかくなるまで煮込みます。
- ④ B(豆乳、酒粕)をよく混ぜ合わせた物を鍋に加えてひと煮たちさせて火を止めます。
- ⑤ ブロッコリーを加えて、味噌を溶かし入れます。
- ⑥ 器に盛りつけて完成です。



台北の街を散策、あいにくの雨でしたが、出会うものすべてが新鮮で時間も忘れて「街ブラ」を堪能しました。出来ればもう一度訪れたいですね。

ツーリング、 街ブラ、ジョギングと プライベートタイムも 充実しています

FACE of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 循環器内科

福地 浩平
Kobei Fukuchi



9月に循環器内科医として赴任しました。心臓血管、冠動脈をはじめ全身の血管に関する疾患の治療を行っています。優しく丁寧な対応を心がけていますので、少しでも心配のある方は迷わず受診してください。

私はバイクが好きで、奈良の自宅から毎日バイク通勤しています。約1時間かかりますが、心地よい風を感じながら走るのとても気持ちがいいですよ。季節の移り変わりを肌で感じられるのも良さの一つかもしれません。父もバイクが好きなので、時々一緒にツーリングに出かけます。先日は奈良吉野の山奥にある入之湯温泉まで行ってきました。自然の中を走って美味しい空気を吸い、秘湯の露天風呂に浸かって、とてもよいリフレッシュになりました。

もともとスポーツが好きで、中学、高校、大学では柔道をしていました。最近は健康のために、週に2、3回家の周りを4、5キロ走っています。当面の目標はハーフマラソン出場ですが、実力が付いたらゆくゆくはフルマラソンの大会にも出たいと思っています。京都九条病院にはマラソン好きのスタッフがチームを組んで大会に出場していると聞いていたので、ぜひ参加したいですね。

休日の楽しみは街ブラ。大阪の繁華街に出かけることが多いですが、中学から大学までずっと過ごした京都の街も故郷に帰ってきたような懐かしさがあり、時々近所を散歩したりしています。

LOVE my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ

病院の「ムコ」が好き!!
京都九条病院の「イイところ」
こんなところがわたしたちの自慢です。

好きな言葉
favorite word
「温和勤勉」
堀 麻有子
検査部 放射線技師



女性が働きやすい職場です。チームで作業することが多い技師の仕事。女性だからと特別視せず、チームの一員として評価してもらえるのでやりがいを感じます。入職したばかりで、できる検査が限られていますが、先輩スタッフが優しく、何を聞いても丁寧に教えてもらえるので、早く様々な技術を身に付けてどんな検査でもできる技師になりたいです。一日に何人もの患者さんの検査をしますが、優しく丁寧な対応で接するように心がけています。

好きな言葉
favorite word
「ありがとうの気持ちを
忘れずに」
吉村 美保
看護部 2階南棟 クラーク



患者さんの身体の看護だけでなく精神面や生活全般を含めて親身にサポートをしているところです。病棟クラークの仕事は主にドクターの補佐で、事務作業が中心ですが病棟の受付にいますので、患者さんやご家族の方から不安や悩みをお聞きする事もあります。私も真摯に耳を傾け、ドクターやスタッフとコミュニケーションを図り、病棟の潤滑油になればと思っています。今後はもっと知識を高め、患者さんの状況を把握し、さらにより「聞き役」になりたいですね。

好きな言葉
favorite word
「調和」
高橋 佐知子
リハビリテーション部
言語療法士



先輩スタッフの目配りです。先輩からのアドバイスで自分が見過ごしていた部分に気付くことも多く、成長に繋がっています。私の仕事は嚥下指導が中心。入院時は食事ができなかった患者さんが、食べられるようになり退院されるのを見ると、この仕事をしていたよかったと思います。嚥下障害のある患者さんには喉の状態を診る内視鏡検査を行います。検査結果を的確に評価できる力を身に付け、患者さんの機能を見極められるようになるのが目標です。

好きな言葉
favorite word
「笑顔」
長谷川 舞
看護部 4階病棟



スタッフが皆明るく、患者さんに思いやりのある接し方をしていること。また、スタッフ同士のコミュニケーションもよく取れていて、働きやすい職場です。今年の春に入職し、まだ先輩が付いてくれています。一人でできる事も増えてきて、少し自信も出てきました。まだまだ勉強中の私ですが、患者さんから「ありがとう」と声を掛けていただくことがとても嬉しく、やりがいを感じます。忙しい中でも話す時間を持ち、患者さんに寄り添えるような看護師になりたいです。



院内散策
さんさんく

『第11回京都九条病院 病診・病病連携セミナー』

主催 京都九条病院

平成28年11月12日(土)、京都東急ホテルにて、「第11回京都九条病院 病診・病病連携セミナー」を開催いたしました。これは、地域医療サービスのさらなる充実を目的として、当院と地域の病院・診療所との連携、また当院内のスタッフ間の連携を促進するために毎年行っているものです。

セミナーでは、まず最初に山木垂水院長が開会挨拶を行い、本年9月に当院に赴任された循環器内科の福地浩平医師を紹介しました。第一部は検査部の吉永健二診療放射線技師が平成28年10月に新しく導入した最新鋭の血管造影装置について説明。従来の装置に比べ低線量で高画質になり心筋梗塞や脳梗塞、クモ膜下出血などを引き起こす血管病変などの治療に大いに寄与するのに加え、検査時間の短縮、被ばく・造影剤量の低減によって患者さんの負担が軽減されることなどを述べました。

続いて、当院の関節スポーツ整形外科部長の四本忠彦医師が「スポーツ医療チームの活動報告」



として、スポーツ選手や愛好家、またスポーツチームなどの医学的サポートを目的として、ケガの予防から治療後の復帰までをマネージメントするKSMART(スポーツ医療チーム)の活動について紹介。アスリートや保護者を対象に開いている「スポーツ栄養教室」などについても説明しました。報告の後には、座長の松井副院長による四本医師への質問もあり、それに答える形でさらに詳しい内容が追加解説され、より分かりやすいものとなりました。

コーヒープレイクに続いて第二部では、当院消化器内科の宮脇喜一郎医師が「新しい内視鏡システムを用いた当科の診療」と題して講演。癌を治療するには早期発見が何より大切ですが、早期の癌はほとんど症状がないため、癌検診でいかに早く発見するかが大きな課題。当院では、消

化器癌を見落とさないために画像強調観察技術や色素散布法を採用し、さらに癌の疑いのある場合は、通常の内視鏡に加えて拡大内視鏡による検査を行い、粘膜表面構造や微少血管を調べ、癌と判明した場合は内視鏡を使って手術するという方法を採用しています。

内視鏡手術は開腹手術より入院日数が短くてすむので、患者さんにとって優しい治療法といえますが、早期癌でないこの治療法は行えないので、癌検診をきちんと受けて、早期発見に努めて貰いたい。と癌の早期発見に向けての協力を呼びかけました。



京都九条病院では、これからもこうしたセミナーを開催するとともに、あらゆる機会を通して地域の病院・診療所との連携を強め、地域の方々安心して暮らしていけるよう、サポート体制の充実を図っていきます。

医療法人同仁会(社団) **京都九条病院** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町10 TEL 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団) **介護老人保健施設 マムフローラ** 〒617-0853 京都市長岡京市美海甲中島/館25-2 TEL 075-958-3368(代)

医療法人同仁会(社団) **介護老人保健施設 マムクオーレ** 〒601-8326 京都市南区吉祥院南台町40-3 TEL 075-691-7756(代)

医療法人同仁会(社団) **介護老人保健施設 マムクオーレII** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38 TEL 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院 **訪問看護ステーション・マム** 〒601-8454 京都市南区唐橋藤屋町16 TEL 075-691-3820(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院 **訪問リハビリテーション** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町10 TEL 075-694-6844(代)

医療法人同仁会(社団) **ヘルパーステーション マム** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38ヤマ・スクエア内2階 TEL 075-694-6622(代)

京都市唐橋地域包括支援センター **京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38ヤマ・スクエア内1階 TEL 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団) **居宅介護支援マムステーション** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38ヤマ・スクエア内2階 TEL 075-694-6899(代)

医療法人同仁会(社団) **ショートステイ マム** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町10 TEL 075-691-7967(代)

医療法人同仁会(社団) **同仁会クリニック** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町30 TEL 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設) **同仁会疾病予防研究所** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町30 TEL 075-691-5070(代)

医療法人同仁会(社団) **西京病院** 〒615-0026 京都市右京区西院北伏拝町39-1 TEL 075-313-0721(代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設) **メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN** 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町30 TEL 0120-556-756

医療法人同仁会(社団) ホームページ www.dojinkai.com/